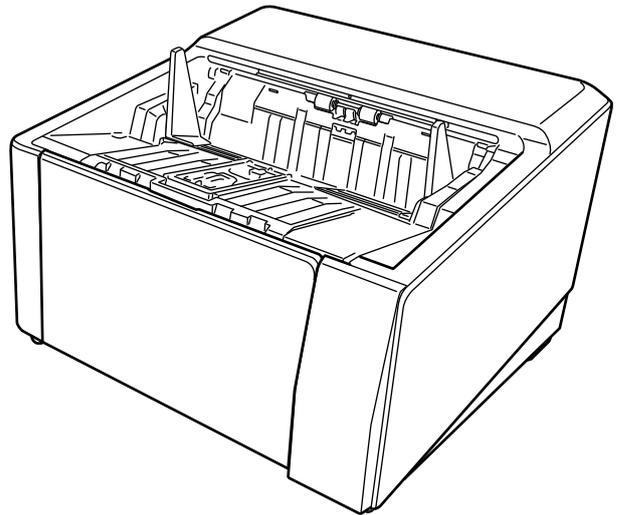


# RICOH fi-890PRF/PRB インプリンタ

---

## オペレーターガイド



# はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品は、RICOH fi-8950/fi-8930/fi-8820 に搭載できるオプションで、読み取った原稿にアルファベットや数字などの文字列を印字するインプリンタです。

本書は、以下の2種類のインプリンタについて、基本的な操作方法、および日常のお手入れについて説明しています。本書に従って正しくご使用ください。

品名	型名	名称
RICOH fi-890PRF	FI-890PRF	表面インプリンタ
RICOH fi-890PRB	FI-890PRB	裏面インプリンタ

RICOH fi-8950/fi-8930/fi-8820 の使い方は、スキャナーに添付されている Setup DVD-ROM 内の「RICOH fi-8950/fi-8930/fi-8820 オペレーターガイド」を参照してください。

本書が本製品を活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

---

## 商標および登録商標

Microsoft、Windows、および Windows Server は、マイクロソフトグループの企業の商標です。  
PaperStream は、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。  
その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

---

## 開発・販売元

株式会社 PFU  
〒220-8567  
神奈川県横浜市西区みなとみらい4-4-5（横浜アイマークプレイス）

---

## 発行日・発行責任

発行日 2023 年 11 月  
発行責任 株式会社 PFU  
Regulatory Model : P3830D  
© PFU Limited 2023

---

## 安全にお使いいただくために

添付の安全上のご注意には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。

本製品をお使いになる前に安全上のご注意を必ずお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。

## 本書での略記

本書では、以下の名称について省略して記載しています。

名称	本文中の表記
Windows® 10 Home (32/64 ビット) Windows® 10 Pro (32/64 ビット) Windows® 10 Enterprise (32/64 ビット) Windows® 10 Education (32/64 ビット)	Windows 10 (*1)
Windows Server® 2016 Standard (64 ビット)	Windows Server 2016 (*1)
Windows Server® 2019 Standard (64 ビット)	Windows Server 2019 (*1)
Windows Server® 2022 Standard (64 ビット)	Windows Server 2022 (*1)
Windows® 11 Home (64 ビット) Windows® 11 Pro (64 ビット) Windows® 11 Enterprise (64 ビット) Windows® 11 Education (64 ビット)	Windows 11 (*1)
PaperStream IP (TWAIN) PaperStream IP (TWAIN x64) PaperStream IP (ISIS) fi-8000 Series	PaperStream IP ドライバー
RICOH fi-890PRF/PRB インプリンタ	インプリンタ
RICOH fi-8950/fi-8930/fi-8820	スキャナー
RICOH fi-8950/fi-8930/fi-8820 オペレーターガイド	オペレーターガイド

\*1：すべてのオペレーティングシステムを区別しないで使用する場合は、Windows と表記しています。

## 連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例：「スタート」メニュー→「コントロール パネル」をクリックします。

---

## 本書に掲載している画面

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

表示された画面が、本書に掲載されている画面と異なる場合は、対象ソフトウェアのマニュアルを参考に、実際の画面に従って操作してください。

なお、本書に掲載している画面は、PaperStream IP ドライバーのものであります。

本書では、Windows 10 の画面を例に説明しています。オペレーティングシステムによって表示される画面および操作が異なります。また、ソフトウェアをアップデートすると、本書で掲載している画面および操作が異なることがあります。その場合は、アップデートするときに提供されるマニュアルを参照してください。

---

## お願い

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。

# 目次

## お使いになる前に 7

---

特長.....	7
各部の名称と働き .....	7
外観 .....	7
表面インプリンタカバー内部.....	8
裏面インプリンタカバー内部.....	9
ADF 内部（前面側） .....	9
ADF 内部（背面側） .....	9

## 基本的な操作方法 11

---

プリントカートリッジの取り付け.....	11
表面インプリンタの場合 .....	11
裏面インプリンタの場合 .....	14
印字位置の合わせ方 .....	17
表面インプリンタの場合 .....	17
裏面インプリンタの場合 .....	18
印字設定 .....	20
プリントカートリッジの交換.....	21
表面インプリンタの場合 .....	21
裏面インプリンタの場合 .....	24

## 日常のお手入れ 27

---

プリントカートリッジの清掃.....	27
インプリンタの清掃 .....	29
表面インプリンタの場合 .....	29
裏面インプリンタの場合 .....	31
清掃用品 .....	34

## エラーメッセージ 35

---

## 装置ラベルの確認 37

---

## 仕様 38

---

## 修理・お問い合わせ 41

---

修理サービスのご案内.....	41
お問い合わせ窓口 .....	41

**サプライ用品の購入先.....41**

# お使いになる前に

## 特長

インプリンタをスキャナーに搭載すると、ADF（自動給紙機構）で読み取った原稿にアルファベットや数字などの文字列を印刷できます。

この機能を使うと、読み取った原稿に名前や日付、連番を付けて管理できます。

表面インプリンタは原稿の表面に、裏面インプリンタは原稿の裏面に文字列を印刷できます。

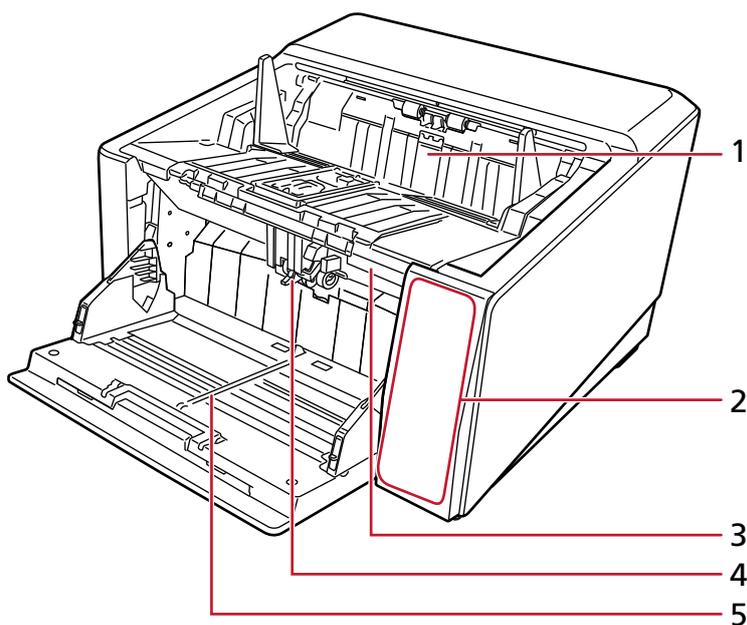
## 各部の名称と働き

### ヒント

スキャナーの各部の名称と働きは、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

## 外観

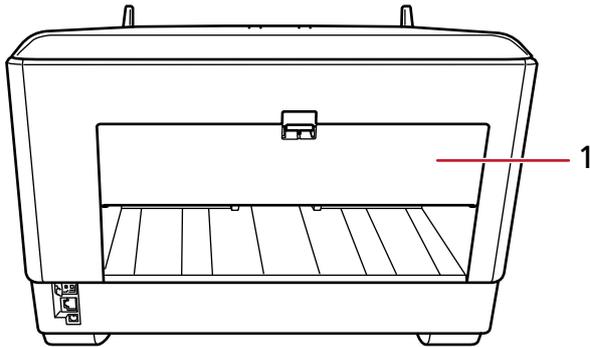
### ● 表面インプリンタ搭載時



No.	名称	働き
1	表面インプリンタカバー	表面インプリンタのプリントカートリッジを交換したり、印字位置を調整する場合に開きます。
2	操作パネル	タッチパネルおよびボタンから構成されています。スキャナーの電源の投入/切断、スキャナーの操作、スキャナーの状態の確認などができます。
3	ADF オープンレバー	押し上げると、ADF が開きます。

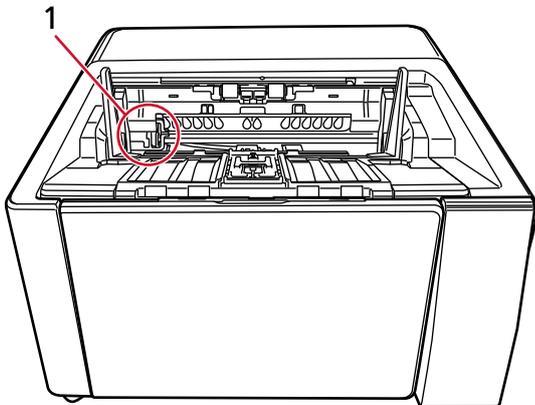
No.	名称	働き
4	ADF	ホッパーにセットした原稿を、1枚ずつ引き込んで搬送します。 消耗品の交換や、内部を清掃する場合に開きます。
5	ホッパー	読み取る原稿をセットするための台です。

● 裏面インプリンタ搭載時



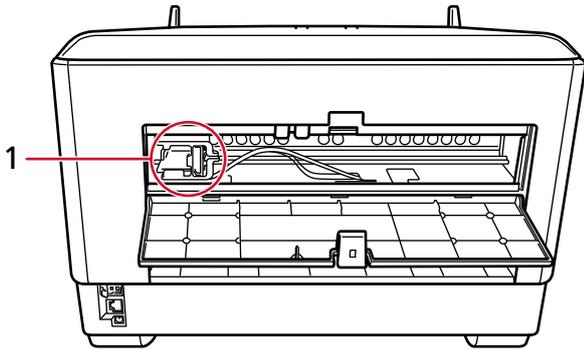
No.	名称	働き
1	裏面インプリンタカバー	裏面インプリンタのプリントカートリッジを交換したり、印字位置を調整する場合に開きます。

表面インプリンタカバー内部



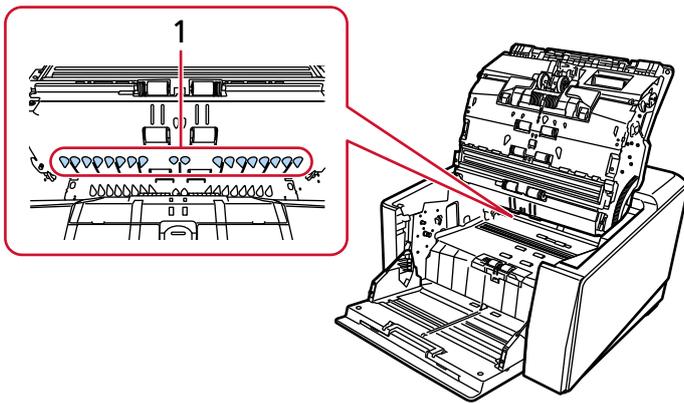
No.	名称	働き
1	プリントカートリッジホルダー	表面インプリンタのプリントカートリッジをセットします。

## 裏面インプリンタカバー内部



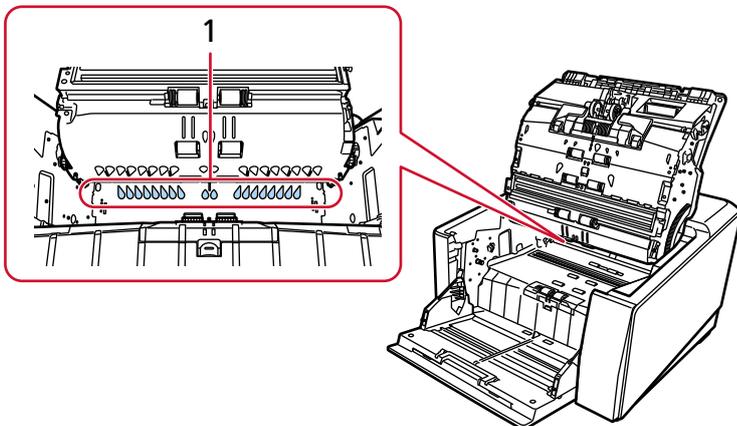
No.	名称	働き
1	プリントカートリッジホルダー	裏面インプリンタのプリントカートリッジをセットします。

## ADF 内部 (前面側)



No.	名称	働き
1	印字ヘッド	表面インプリンタの印字ヘッドです。

## ADF 内部 (背面側)



No.	名称	働き
1	印字ヘッド	裏面インプリンタの印字ヘッドです。

# 基本的な操作方法

## プリントカートリッジの取り付け

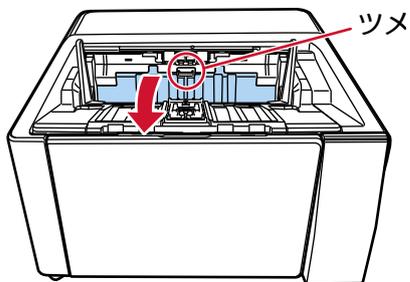
以下の手順でプリントカートリッジを取り付けます。

### 重要

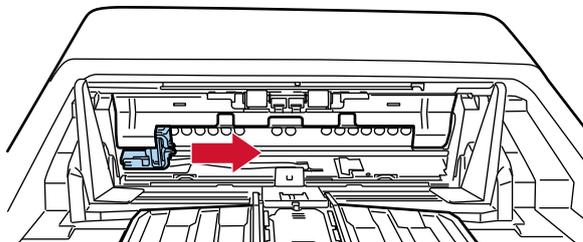
プリントカートリッジを取り付けるときは、プリントカートリッジを挿入する向きに注意してください。

## 表面インプリンタの場合

- 1 スキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを抜きます。
- 2 表面インプリンタのカバー上部中央のツメを指で押し下げて、手前側に引き下ろします。



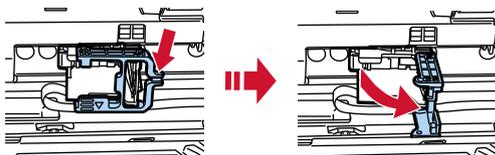
- 3 プリントカートリッジホルダーを、作業しやすい位置に移動します。



- 4 プリントカートリッジホルダーのカバーを開きます。

a レバーを押してロックを外します。

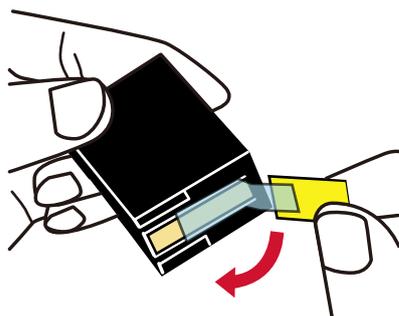
b カバーを右方向に開きます。



5 袋からプリントカートリッジを取り出します。

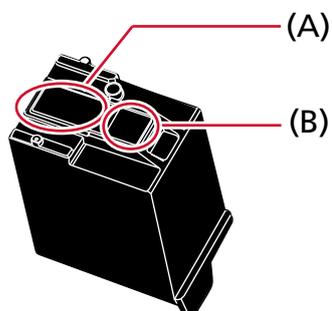


6 プリントカートリッジの保護テープをはがします。

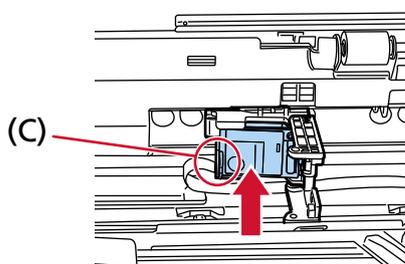


**重要**

- テープを貼り直さないでください。
- プリントカートリッジの印字ヘッド（接点部分 (A)）およびノズルプレート (B)）に直接手で触れないように注意してください。印字不良の原因になります。

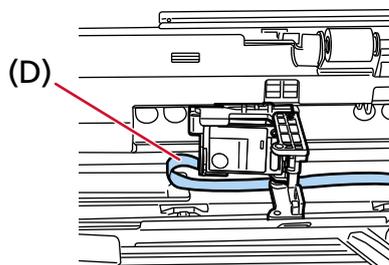


7 プリントカートリッジのつまみ (C) が左側になるように挿入します。

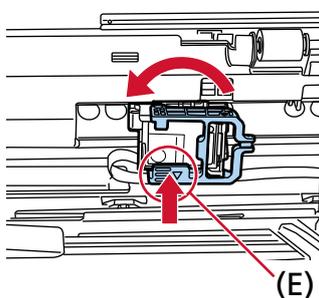


**重要**

プリントカートリッジを配線フィルム (D) に引っ掛けて、配線フィルムを破損しないように注意してください。



- 8 プリントカートリッジホルダーのカバーを左方向にゆっくりと閉じ、(E) の部分を押し、プリントカートリッジを固定します。



- 9 プリントカートリッジホルダーを印字位置に合わせます。  
(印字位置の合わせ方の表面インプリンタの場合 (17 ページ)を参照)

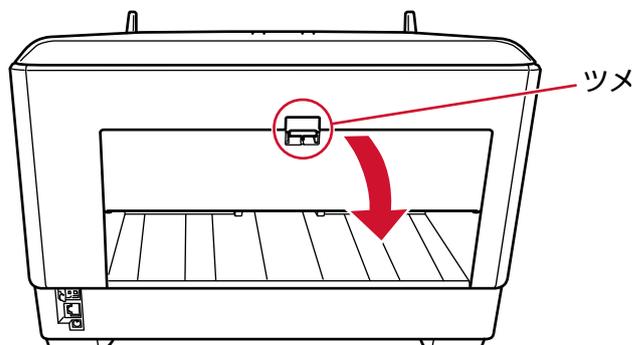
- 10 表面インプリンタカバーを閉じます。

**重要**

印字しない状態が長く続くときは、プリントカートリッジを取り外すことを推奨します。  
印字しなくても、スキャナーの電源を投入するときなどにインクが消費されます。

## 裏面インプリンタの場合

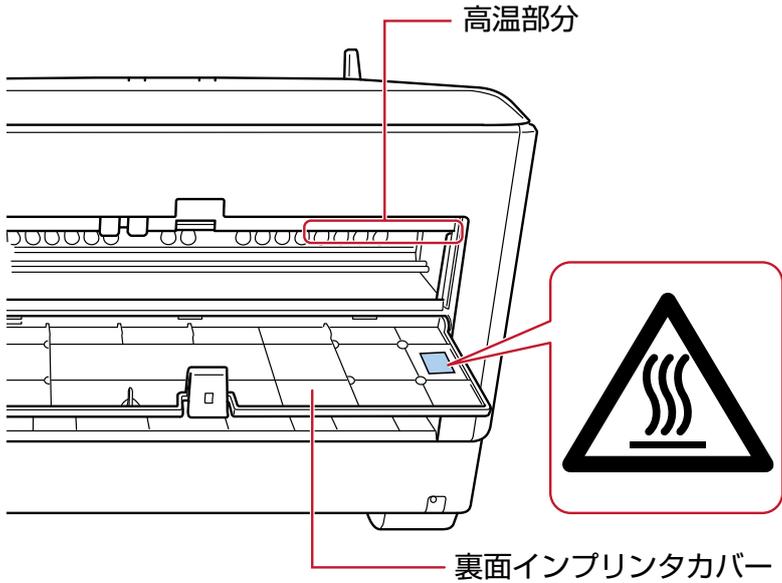
- 1 スキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを抜きます。
- 2 裏面インプリンタのカバー上部中央のツメを指で押し下げて、手前側に引き下ろします。



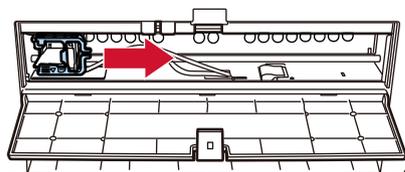


**注意**

裏面インプリンタカバーを開けると、内部の高温部分に触れて、やけどをするおそれがありますのでご注意ください。

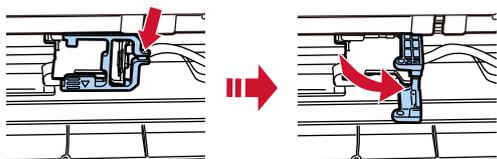


- 3 プリントカートリッジホルダーを、作業しやすい位置に移動します。



- 4 プリントカートリッジホルダーのカバーを開きます。
  - a レバーを押してロックを外します。

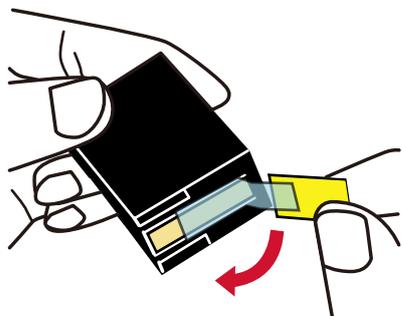
b カバーを右方向に開きます。



5 袋からプリントカートリッジを取り出します。

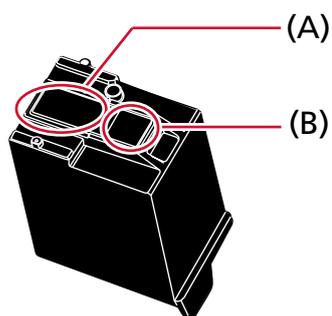


6 プリントカートリッジの保護テープをはがします。

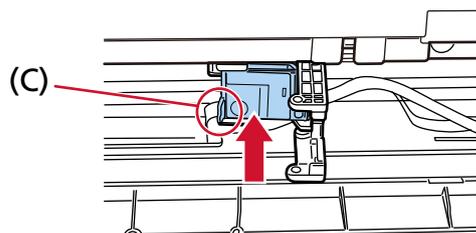


**重要**

- テープを貼り直さないでください。
- プリントカートリッジの印字ヘッド（接点部分 (A) およびノズルプレート (B)）に直接手で触れないように注意してください。印字不良の原因になります。

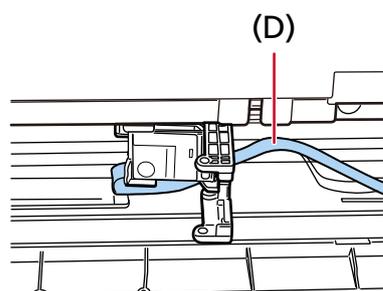


7 プリントカートリッジのつまみ (C) が左側になるように挿入します。

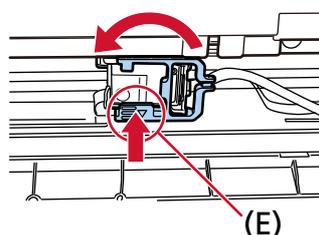


**重要**

プリントカートリッジを配線フィルム (D) に引っ掛けて、配線フィルムを破損しないように注意してください。



8 プリントカートリッジホルダーのカバーを左方向にゆっくりと閉じ、(E) の部分を押し、プリントカートリッジを固定します。



9 プリントカートリッジホルダーを印字位置に合わせます。  
(印字位置の合わせ方の裏面インプリンタの場合 (18 ページ)を参照)

10 裏面インプリンタカバーを閉じます。

**重要**

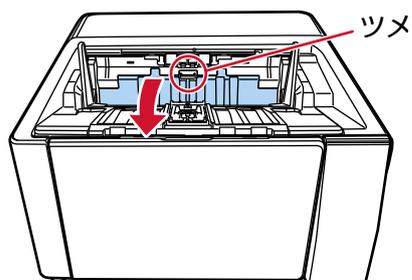
印字しない状態が長く続くときは、プリントカートリッジを取り外すことを推奨します。  
印字しなくても、スキャナーの電源を投入するときなどにインクが消費されます。

## 印字位置の合わせ方

以下の手順で印字位置を合わせます。

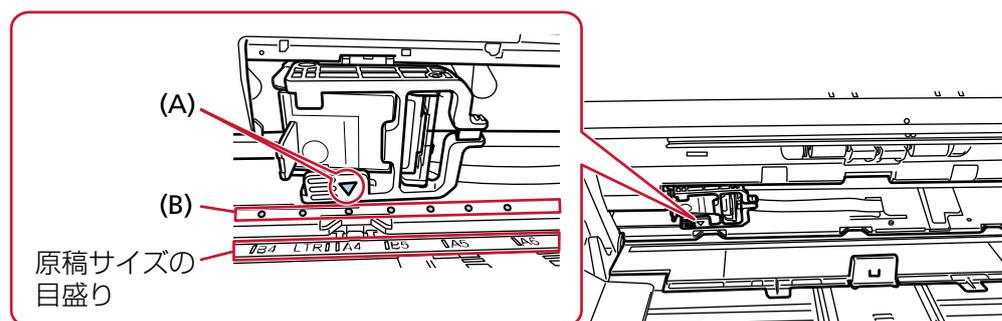
### 表面インプリンタの場合

- 1 表面インプリンタのカバー上部中央のツメを指で押し下げて手前側に引き下ろします。



- 2 プリントカートリッジホルダーを印字位置にセットします。

プリントカートリッジホルダーの▼の部分 (A) を、印刷したい原稿サイズの見盛りの内側にある穴 (B) に合わせます。



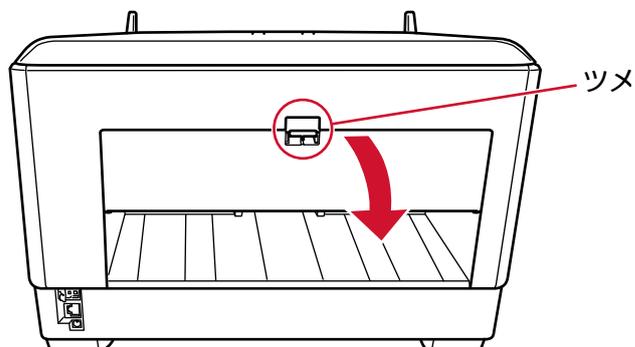
カチッと音がして、プリントカートリッジが印字位置にセットされます。

#### 重要

- 必ず (A) を (B) に合わせて、プリントカートリッジをセットしてください。位置が合っていないと、印字できなかったり、インクよごれが発生することがあります。
- 実際に印刷する原稿をスタッカーに置き、プリントカートリッジの位置が原稿の紙幅内にあることを確認してください。

## 裏面インプリンタの場合

- 1 裏面インプリンタのカバー上部中央のツメを指で押し下げて手前側に引き下ろします。



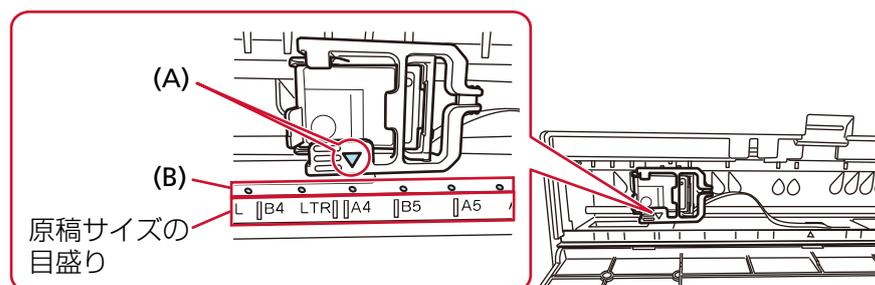
**注意**

裏面インプリンタカバーを開けると、内部の高温部分に触れて、やけどをするおそれがありますのでご注意ください。

高温部分

裏面インプリンタカバー

- 2 プリントカートリッジホルダーを印字位置にセットします。  
 プリントカートリッジホルダーの ▼ の部分 (A) を、印刷したい原稿サイズの見盛りの内側にある穴 (B) に合わせます。



カチッと音がして、プリントカートリッジが印字位置にセットされます。

**重要**

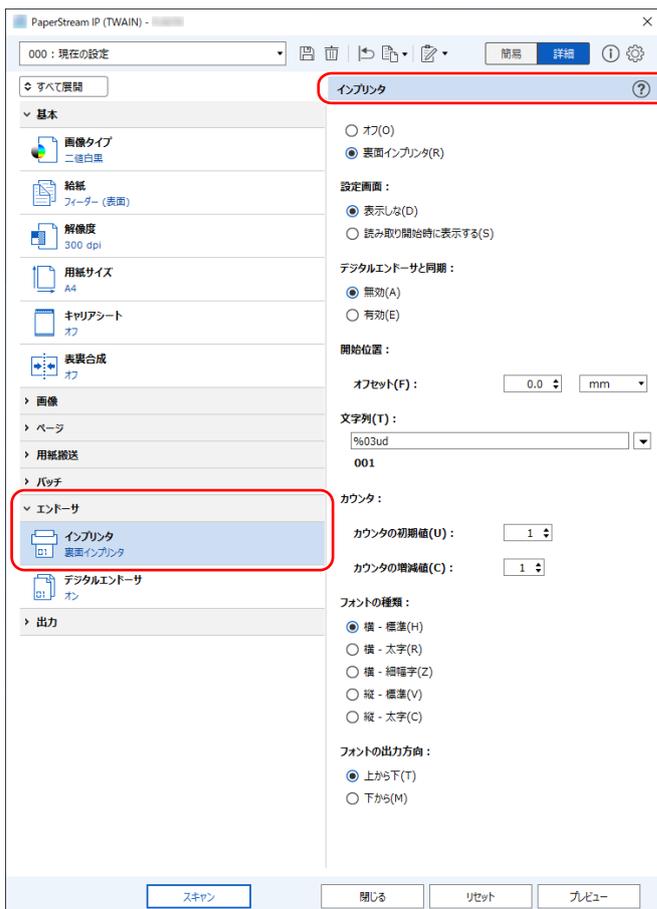
- 必ず (A) を (B) に合わせて、プリントカートリッジをセットしてください。位置が合っていないと、印字できなったり、インクよごれが発生することがあります。
- 実際に印刷する原稿をスタッカーに置き、プリントカートリッジの位置が原稿の紙幅内にあることを確認してください。

## 印字設定

インプリンタの印字設定は、スキャナードライバーで設定します。  
設定方法の詳細は、使用しているスキャナードライバーのヘルプを参照してください。  
また、実際に原稿を読み取り、印字位置や印字される文字列を確認してください。

### ● PaperStream IP (TWAIN) の場合 (例)

詳細ダイアログを表示し、「エンドーサ」の「インプリンタ」で設定します。

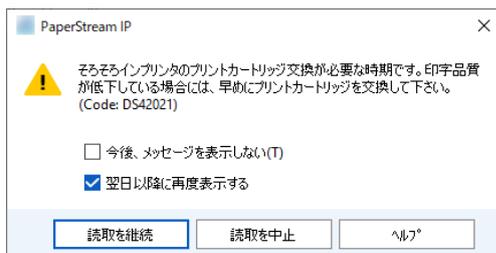


## プリントカートリッジの交換

プリントカートリッジは消耗品です。  
以下の手順でプリントカートリッジを交換します。

### 重要

- 以下のメッセージが表示されたら、すみやかにプリントカートリッジを交換してください。そのまま使い続けると、かすれた文字が印字される場合があります。

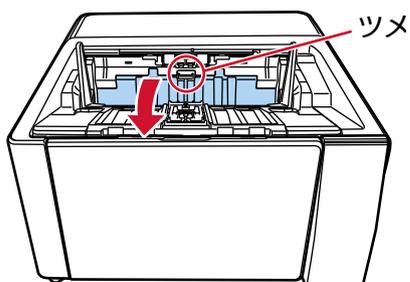


- プリントカートリッジを交換するときは、プリントカートリッジを挿入する向きに注意してください。

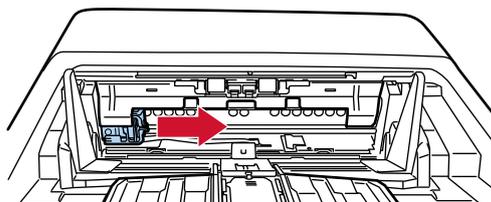
プリントカートリッジの購入方法は、本製品を購入した販社/販売店または株式会社 PFU PFU ダイレクト (41 ページ)にお問い合わせください。

## 表面インプレッタの場合

- 1 スキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを抜きます。
- 2 表面インプレッタのカバー上部中央のツメを指で押し下げて手前側に引き下ろします。

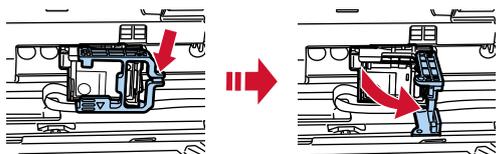


- 3 プリントカートリッジホルダーを、作業しやすい位置に移動します。

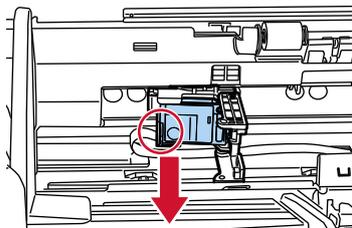


- 4 プリントカートリッジホルダーのカバーを開きます。
  - a レバーを押してロックを外します。

**b カバーを右方向に開きます。**



**5 古いプリントカートリッジのつまみを指でつまんで取り外します。**



**6 新しいプリントカートリッジを取り付けます。**

(プリントカートリッジの取り付けの表面インプリンタの場合の手順 5~8 を参照)

**重要**

プリントカートリッジを取り付けるときは、プリントカートリッジを挿入する向きに注意してください。

**7 表面インプリンタカバーを閉じます。**

**8 スキャナーとコンピューターが接続されていることを確認し、スキャナーの電源を投入します。**

スキャナーとコンピューターの接続方法については、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

**9 以下の手順で、インク残量カウンターをクリアします。**

**重要**

プリントカートリッジを交換したあとは、必ずインク残量カウンターをクリアしてください。

インク残量カウンターをクリアするには、Software Operation Panel を使用します。Software Operation Panel については、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

**ヒント**

インク残量カウンターは、操作パネルからもクリアできます。詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

**a 「Software Operation Panel」 画面を表示します。**

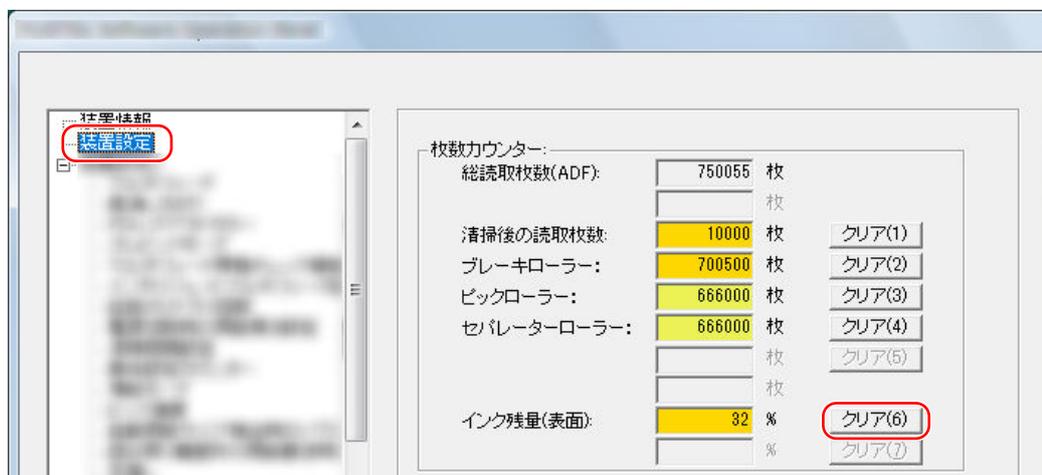
Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022

「スタート」メニュー → 「fi Series」 → 「Software Operation Panel」 をクリックします。

## Windows 11

「スタート」メニュー→「すべてのアプリ」→「fi Series」→「Software Operation Panel」をクリックします。

- b 画面左のリストから「装置設定」をクリックし、「インク残量：」の【クリア】ボタンをクリックします。



カウンター値が「100」になります。

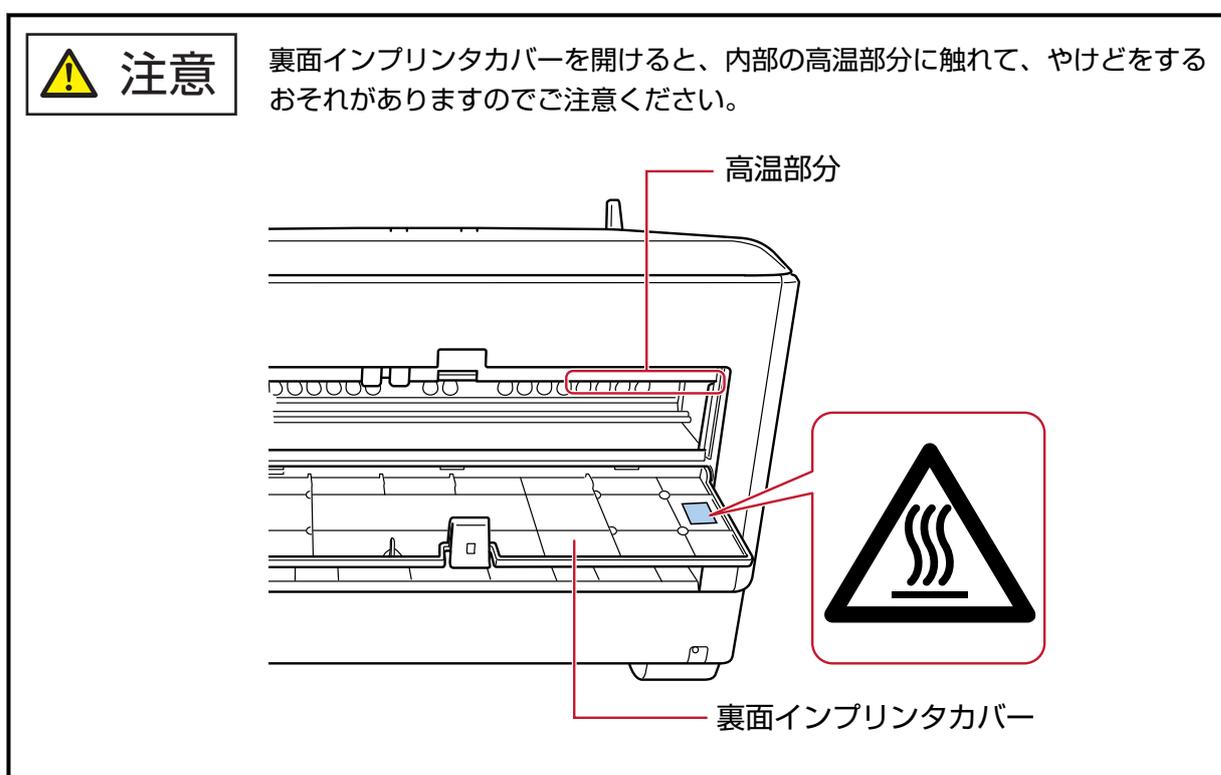
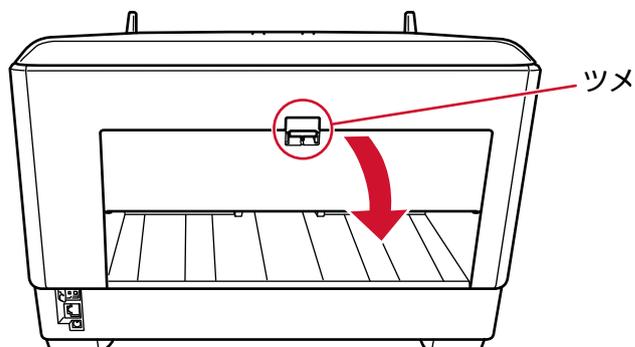
- c 「Software Operation Panel」画面の【OK】ボタンをクリックします。
- d Software Operation Panel の設定を更新するかどうかの確認メッセージが表示されるので、【OK】ボタンをクリックします。
- 「Software Operation Panel」画面が終了し、インク残量カウンターがクリアされます。

**重要**

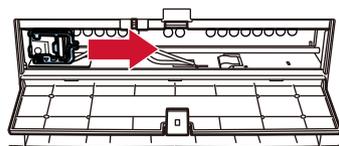
印字しない状態が長く続くときは、プリントカートリッジを取り外すことを推奨します。  
印字しなくても、スキャナーの電源を投入するときなどにインクが消費されます。

## 裏面インプリンタの場合

- 1 スキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを抜きます。
- 2 裏面インプリンタのカバー上部中央のツメを指で押し下げて手前側に引き下ろします。

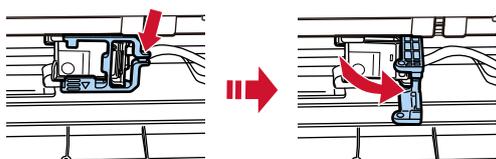


- 3 プリントカートリッジホルダーを、作業しやすい位置に移動します。

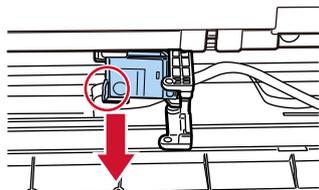


- 4 プリントカートリッジホルダーのカバーを開きます。
  - a レバーを押してロックを外します。

**b カバーを右方向に開きます。**



**5 古いプリントカートリッジのつまみを指でつまんで取り外します。**



**6 新しいプリントカートリッジを取り付けます。**

(プリントカートリッジの取り付けの裏面インプリンタの場合の手順 5~8 を参照)

**重要**

プリントカートリッジを取り付けるときは、プリントカートリッジを挿入する向きに注意してください。

**7 裏面インプリンタカバーを閉じます。**

**8 スキャナーとコンピューターが接続されていることを確認し、スキャナーの電源を投入します。**

スキャナーとコンピューターの接続方法については、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

**9 以下の手順で、インク残量カウンターをクリアします。**

**重要**

プリントカートリッジを交換したあとは、必ずインク残量カウンターをクリアしてください。

インク残量カウンターをクリアするには、Software Operation Panel を使用します。Software Operation Panel については、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

**ヒント**

インク残量カウンターは、操作パネルからもクリアできます。詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

**a 「Software Operation Panel」 画面を表示します。**

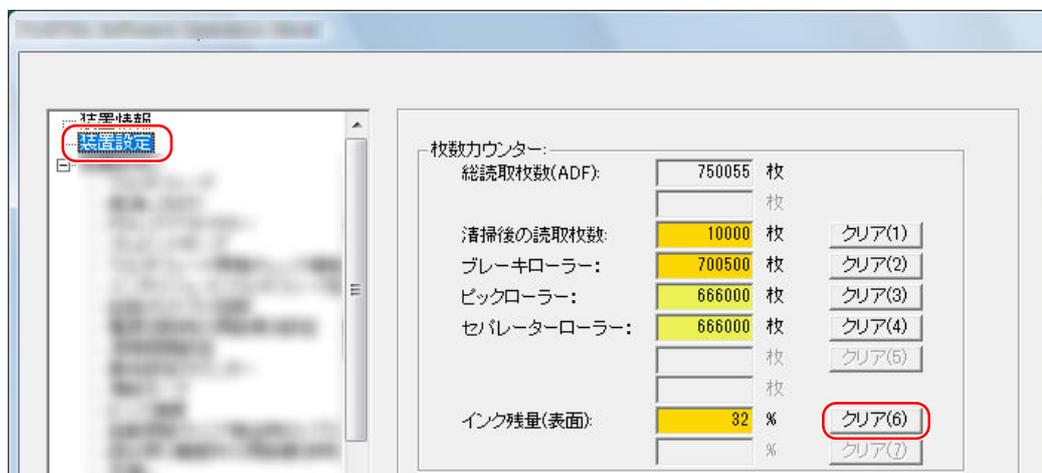
Windows 10/Windows Server 2016/Windows Server 2019/Windows Server 2022

「スタート」メニュー → 「fi Series」 → 「Software Operation Panel」 をクリックします。

## Windows 11

「スタート」メニュー→「すべてのアプリ」→「fi Series」→「Software Operation Panel」をクリックします。

- b 画面左のリストから「装置設定」をクリックし、「インク残量：」の【クリア】ボタンをクリックします。



カウンター値が「100」になります。

- c 「Software Operation Panel」画面の【OK】ボタンをクリックします。
- d Software Operation Panel の設定を更新するかどうかの確認メッセージが表示されるので、【OK】ボタンをクリックします。

「Software Operation Panel」画面が終了し、インク残量カウンターがクリアされます。

**重要**

印字しない状態が長く続くときは、プリントカートリッジを取り外すことを推奨します。  
印字しなくても、スキャナーの電源を投入するときなどにインクが消費されます。

# 日常のお手入れ



## 警告

- スキャナーを使用しているときは、ADF 内部が高温になります。ADF 内部を清掃する場合は、電源を切断し、電源ケーブルをコンセントから抜いて15分以上待って、温度が下がってから清掃してください。
- エアスプレーおよびアルコールを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、紙粉やほこりがスキャナー内部に侵入し、故障や装置異常の原因となることがあります。また、静電気によるスパーク（火花）によって引火するおそれがあります。

## プリントカートリッジの清掃

プリントカートリッジは、ノズルプレートにインクのおよごれが付着する場合があります。また、印字しない状態が長く続くときは、目づまりを起こして、きれいに印字されない場合があります。このような状態になった場合、プリントカートリッジのノズルプレートを清掃してください。

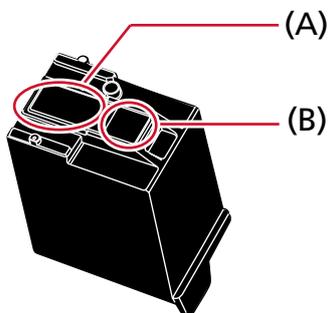
### 重要

清掃には、ほこりの出にくい、乾いた布またはウェス（ティッシュペーパーは不向きです）を使用し、ノズルプレートのおよごれをやさしくふき取ってください。

### ヒント

プリントカートリッジを清掃しても目づまりが解消できない場合は、新しいプリントカートリッジに交換してください。

- 1 スキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを抜きます。
- 2 プリントカートリッジを取り外します。  
([プリントカートリッジの交換 \(21 ページ\)](#)を参照)
- 3 ノズルプレート (B) のよごれをやさしくふき取ります。



**重要**

プリントカートリッジの印字ヘッド（接点部分（A）およびノズルプレート（B））に直接手で触れないように注意してください。印字不良の原因になります。

**4 よごれがふき取られたことを確認し、プリントカートリッジを取り付けます。**

（[プリントカートリッジの交換 \(21 ページ\)](#)を参照）

**重要**

プリントカートリッジを取り付けるときは、プリントカートリッジを挿入する向きに注意してください。

## インプリンタの清掃

印字処理が多くなると、プリントカートリッジホルダー周辺部にインクのごくが付着し、原稿がよごれる場合があります。

日常のお手入れとして、以下の手順でプリントカートリッジホルダー周辺部を清掃してください。

### 重要

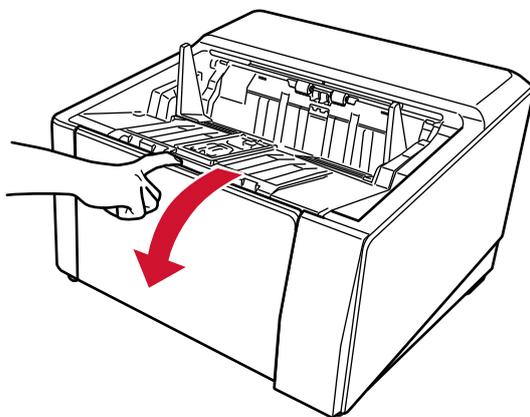
クリーナ F1 を大量に使用すると、なかなか乾かない場合があります。  
少量を布にしみこませて使用してください。  
また、清掃箇所にクリーナー液が残らないようによくふき取ってください。

### ヒント

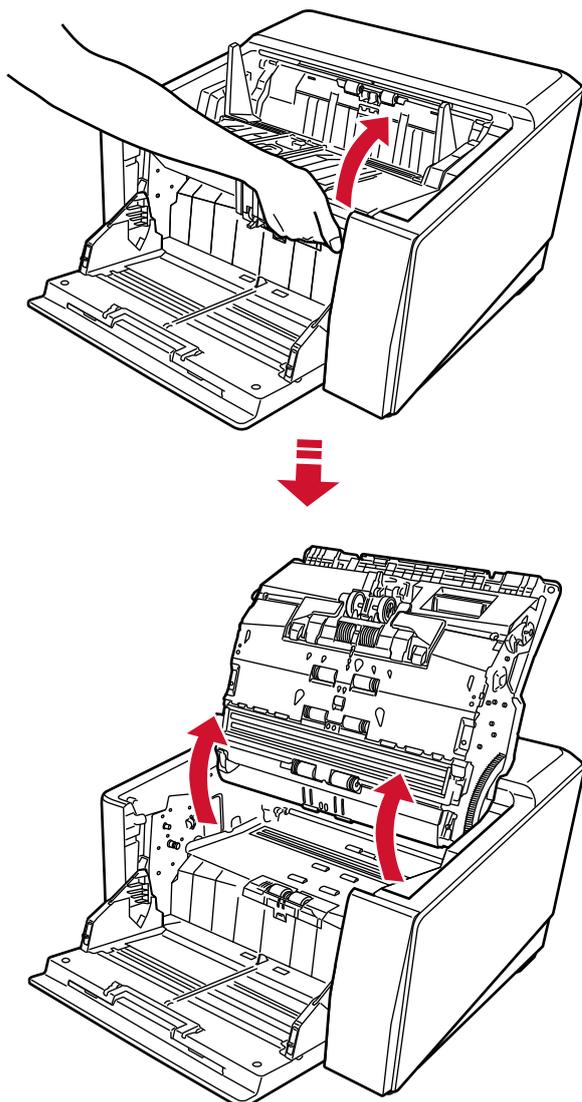
目安として、5,000 枚読み取るごとに清掃してください。  
実際の清掃周期は、使用頻度や原稿によって短くなる場合があります。

## 表面インプリンタの場合

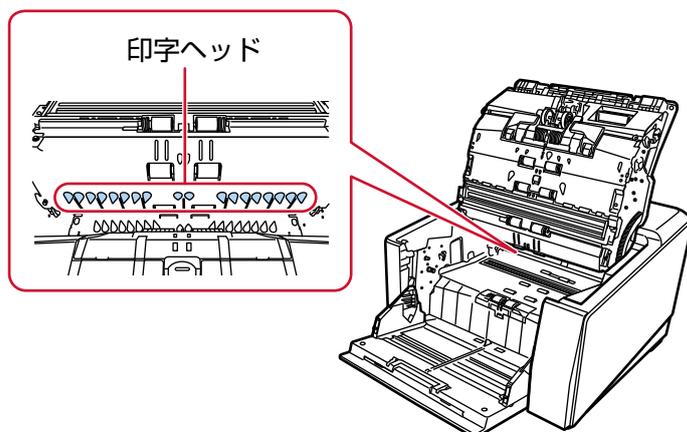
- 1 スキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを抜きます。
- 2 プリントカートリッジを取り外します。  
(プリントカートリッジの交換の表面インプリンタの場合 (21 ページ)の手順 2~5 を参照)
- 3 ホッパーを開けます。



4 ADF オープンレバーに手をそえて、押し上げるようにして ADF を開きます。



5 クリーナ F1 を浸した布で、印字ヘッドをやさしくふき取ります。



6 ADF を両手で持ち、ゆっくりと押し下げます。  
ADF が固定されるまで、しっかりと押し込んでください。

**重要**

- 閉じるときは、異物が ADF 内にはさまれていないことを確認してください。
- 指をはさまないように注意してください。

7 ホッパーを元に戻します。

8 プリントカートリッジを取り付けます。

(プリントカートリッジの取り付けの表面インプリンタの場合 (11 ページ)の手順 5~8 を参照)

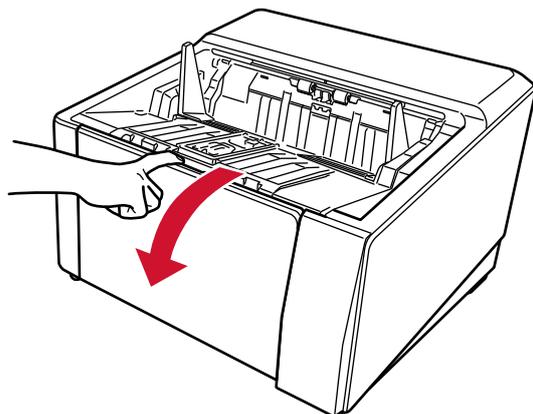
## 裏面インプリンタの場合

1 スキャナーの電源を切断し、電源ケーブルを抜きます。

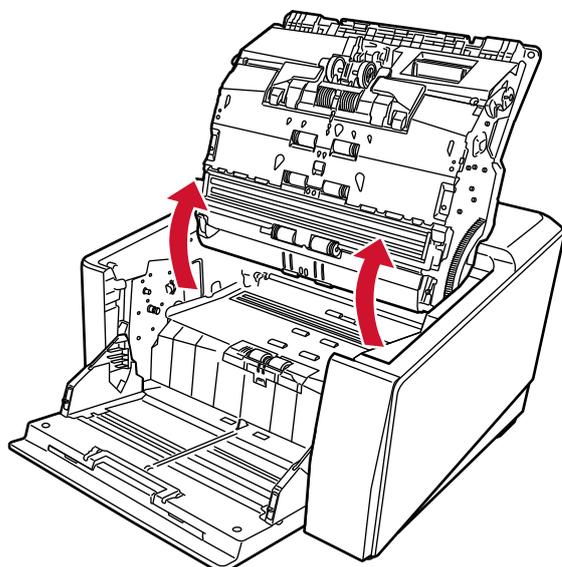
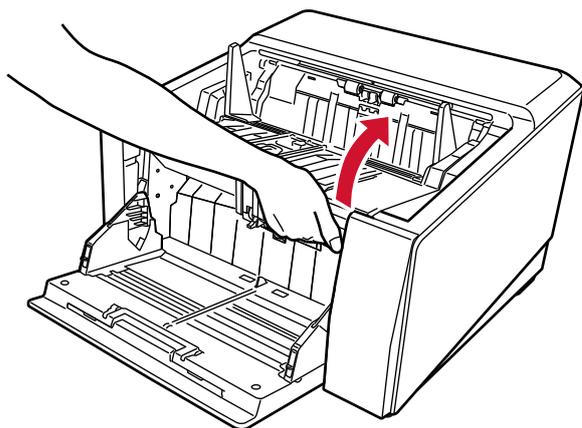
2 プリントカートリッジを取り外します。

(プリントカートリッジの交換の裏面インプリンタの場合 (24 ページ)の手順 2~5 を参照)

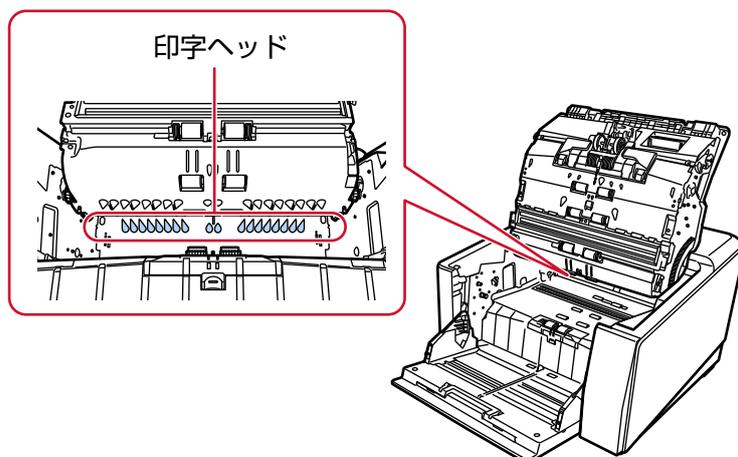
3 ホッパーを開けます。



4 ADF オープンレバーに手をそえて、押し上げるようにして ADF を開きます。



5 クリーナ F1 を浸した布で、印字ヘッドをやさしくふき取ります。



6 ADF を両手で持ち、ゆっくりと押し下げます。  
ADF が固定されるまで、しっかりと押し込んでください。

**重要**

- 閉じるときは、異物が ADF 内にはさまれていないことを確認してください。
- 指をはさまないように注意してください。

**7 ホッパーを元に戻します。**

**8 プリントカートリッジを取り付けます。**

(プリントカートリッジの取り付けの裏面インプリンタの場合 (14 ページ)の手順 5~8 を参照)

## 清掃用品

品名	型名	備考
クリーナ F1 	FI-C100CF1	容量：100ml
クリーニングワイブ 	FI-C100CW	1箱（24袋入り）(*1)

\*1：クリーニングワイブは、クリーナ F1 をしみこませたウェットティッシュタイプのクリーナーです。クリーナ F1 を布にしみこませる代わりに、本品を使用できます。

### 重要

清掃用品を安全に正しく使用していただくために、清掃用品に記載されている注意事項をよくお読みください。

清掃用品の詳細は、本製品を購入した販社/販売店または株式会社 PFU PFU ダイレクト (41 ページ)にお問い合せください。

# エラーメッセージ

ここでは、インプリンタのエラーメッセージについて説明します。  
エラーメッセージは、スキャナーの操作パネルに表示されます。表示されるエラーコードとエラーメッセージをもとに対処してください。

## 重要

記載されている内容以外のエラーメッセージの詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。

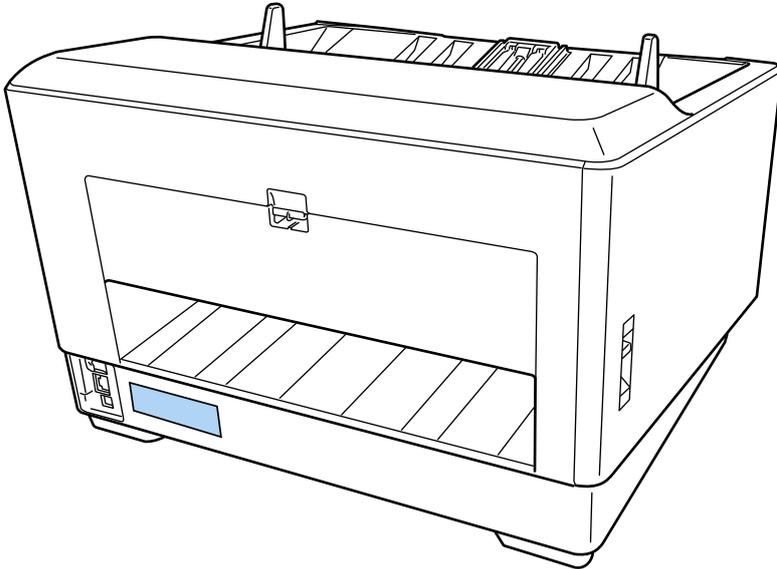
エラーコード	エラーメッセージ	対処法
U5:4A	インプリンタカバーオープン	読み取り中に裏面インプリンタのカバーを開けました。 原稿を取り除いて裏面インプリンタのカバーを閉じてください。 裏面インプリンタのカバーが確実に閉じていることを確認してください。 確実に閉じていることを確認できない場合は、一度裏面インプリンタのカバーを開けてから、再度裏面インプリンタのカバーを閉じてください。
U6:B4	プリントカートリッジが正しく取り付けられていません。 プリントカートリッジの取り付け状態を確認してください。	インプリンタでプリントカートリッジの取り付けに異常が発生しています。 プリントカートリッジが正しく取り付けられているかどうかを確認してください。 取り付け方法は、 <a href="#">プリントカートリッジの取り付け (11 ページ)</a> を参照してください。 症状が改善しない場合は、エラーコードを記録のうえ、本製品を購入した販社/販売店または株式会社 <a href="#">PFU イメージング サービス &amp; サポートセンター (41 ページ)</a> に連絡してください。
U7:B9	印字可能領域外に印刷しようとした。	インプリンタで印字開始位置の異常が発生しています。 印字領域が原稿に収まるように印字開始位置、印字文字列を調整してください。 印字開始位置の調整方法は、 <a href="#">印字位置の合わせ方 (17 ページ)</a> を参照してください。
L4:15	センサー異常 電源を再投入しても同じ状態になる場合は、コードをサービスエンジニアに通知ください。 コード L4:15	センサーに異常が発生しています。 スキャナーの電源を再投入してください。 症状が改善しない場合は、エラーコードを記録のうえ、本製品を購入した販社/販売店または株式会社

エラーコード	エラーメッセージ	対処法
		PFU イメージング サービス & サポートセンター (41 ページ)に連絡してください。
A1:B3	インプリンタ異常 (通信タイムアウト) 電源を再投入しても同じ状態になる場合は、コードをサービスエンジニアに通知ください。 コード A1:B3	インプリンタに異常が発生しています。 以下の対処をしてください。 ● プリントカートリッジが正しく取り付けられているかどうかを確認してください。 取り付け方法は、 <a href="#">プリントカートリッジの取り付け (11 ページ)</a> を参照してください。
A2:B5	インプリンタ異常 (印字ヘッド) 電源を再投入しても同じ状態になる場合は、コードをサービスエンジニアに通知ください。 コード A2:B5	● スキャナーの電源を再投入してください。 症状が改善しない場合は、エラーコードを記録のうえ、本製品を購入した販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター (41 ページ)に連絡してください。
A3:B6	インプリンタ異常 (EEPROM) 電源を再投入しても同じ状態になる場合は、コードをサービスエンジニアに通知ください。 コード A3:B6	
A4:B8	インプリンタ異常 (ROM) 電源を再投入しても同じ状態になる場合は、コードをサービスエンジニアに通知ください。 コード A4:B8	
H6:B1	インプリンタ系異常 電源を再投入しても同じ状態になる場合は、コードをサービスエンジニアに通知ください。 コード H6:B1	インプリンタの回路に異常が発生しています。 スキャナーの電源を再投入してください。 症状が改善しない場合は、エラーコードを記録のうえ、本製品を購入した販社/販売店または株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター (41 ページ)に連絡してください。

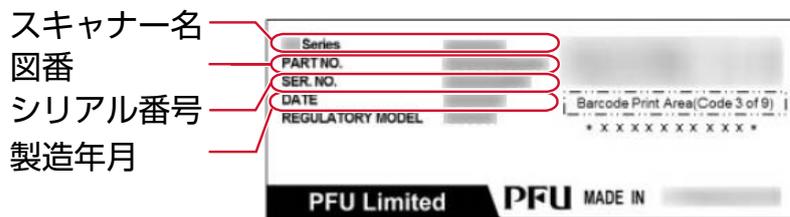
# 装置ラベルの確認

ここでは、ラベルの確認方法について説明します。

ラベルは、装置の背面に貼付されています。

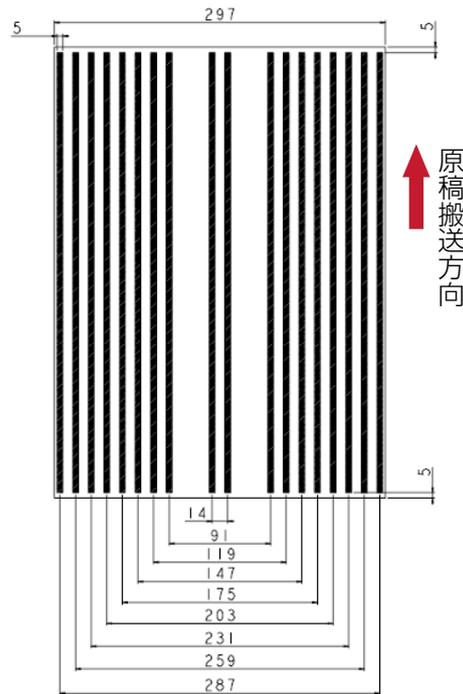
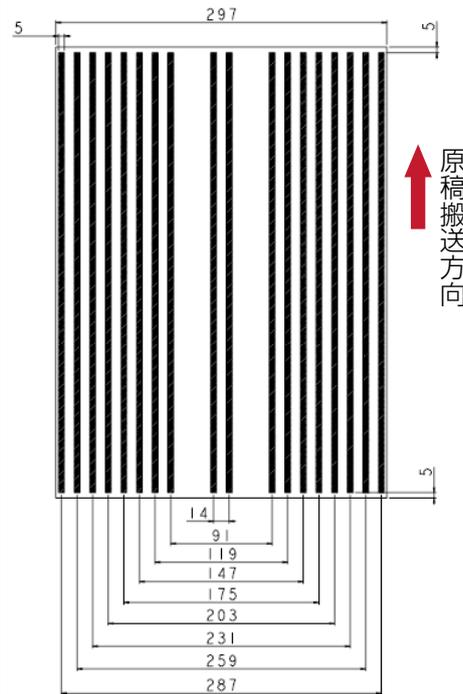


ラベル例：インプリンタの装置情報を示しています。



# 仕様

項目	説明	
	表面インプリンタ (RICOH fi-890PRF)	裏面インプリンタ (RICOH fi-890PRB)
印字方式	サーマル・インクジェット	
印字タイプ	ポストインプリンタ (読み取り後に印字)	
	表面印字	裏面印字
印字文字	<b>アルファベット</b> : A~Z, a~z <b>数字</b> : 0, 1~9 <b>記号</b> : ! " # \$ % & ' ( ) * + , - . / : ; < = > ? @ [ ¥ ] ^ _ ` {   } ~	
印字文字数	最大 43 文字	
印字方向	<b>標準、太字</b> : 0°, 180° (横書き), 90°, 270° (縦書き) <b>細幅字</b> : 0°, 180° (横書き)	
文字サイズ	<b>標準、太字</b> : 2.91 (縦) × 3.03 (横) mm (横書き) 3.03 (縦) × 2.91 (横) mm (縦書き) <b>細幅字</b> : 2.91 (縦) × 1.71 (横) mm (横書き)	
文字ピッチ	<b>標準、太字</b> : 3.79mm <b>細幅字</b> : 2.46mm	
フォントスタイル	標準、太字	
文字幅	標準、太字、細幅字	
印字できる原稿	<p>スキャナーで読み取りができる原稿            詳細は、使用しているスキャナーのオペレーターガイドを参照してください。            ただし、原稿のサイズおよび原稿の厚さは、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 原稿の最小サイズ (幅×長さ) 48×70mm</li> <li>● 原稿の最大サイズ (幅×長さ) 210×297mm (A4 縦) または 215.9×355.6mm (リーガル縦) 長尺原稿は、最大 6,096mm (240 インチ) まで読み取れるが、印字は 863.6mm (34 インチ) まで。</li> <li>● 原稿の厚さ 52~157g/m<sup>2</sup> (45~135kg/連)</li> </ul> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>重要</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 以下のような原稿は読み取らないでください。</li> </ul> </div>	

項目	説明	
	表面インプリンタ (RICOH fi-890PRF)	裏面インプリンタ (RICOH fi-890PRB)
	<p>インクが乾きにくかったり、インクがしみこまなかったりして、印字不良となります。</p> <p>また、インプリンタの内部もよごれて、清掃周期が短くなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 感熱紙、熱転写用紙、コート紙、アート紙など、表面に光沢のある原稿</li> <li>● 以下の原稿は搬送できないため、読み取らないでください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- A3 キャリアシート/写真キャリアシート/冊子キャリアシートや OHP シート</li> <li>- クレジットカードのような厚みのあるプラスチック原稿</li> <li>- 二つ折り原稿</li> <li>- 複写帳票のような丁合された複数枚の帳票</li> <li>- 封筒</li> <li>- パスポート/通帳</li> </ul> </li> </ul>	
印字領域	<p>斜線部が印字可能領域となります。ほかの領域は、装置の構造上印字できません。</p>  <p>単位：mm</p>	<p>斜線部が印字可能領域となります。ほかの領域は、装置の構造上印字できません。</p>  <p>単位：mm</p>
印字位置精度	<b>搬送方向</b> ：±4mm (開始位置)	
寸法	460 (幅) × 430 (奥行き) × 315 (高さ) [mm] 奥行きは、ホッパー、スタッカー、および突起部を除く	

項目	説明	
	表面インプリンタ (RICOH fi-890PRF)	裏面インプリンタ (RICOH fi-890PRB)
重さ	23kg 以下	
動作環境	<b>温度</b> : 15~35℃ <b>湿度</b> : 20~80%	
消耗品	プリントカートリッジ (型名: FI-C200PC) (サプライ用品の購入先 (41 ページ)参照)  <b>印字可能文字数 :</b> 4,000,000 文字 (印字する文字により、印字可能文字数は異なります。)  <b>交換周期 (目安) :</b> 4,000,000 文字または開封後半年 (プリントカートリッジには使用期限が定められており、未開封と開封後の状態で寿命が異なります。パッケージに記載された取り付け期限までに使用を開始してください。)	

# 修理・お問い合わせ

## 修理サービスのご案内

当社では、お客様に安心して業務用 イメージ スキャナー fi シリーズをお使いいただけるよう、万全のサポート体制によって、お客様を強力にバックアップいたします。

保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無償で修理いたします。

保証期間については、保証書を参照してください。

製品保証のほか、有償保守サービスをご用意しております。

詳細は、次のホームページをご覧ください。株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンターにお問い合わせください。

<https://www.pfu.ricoh.com/fi/support/maintenance-service/>

### 重要

- 本製品の修理はお客様自身で行わないでください。
- 本製品の保証条件は同梱の当社の保証書の規定をご覧ください。
- 本製品の修理部品の供給期間は販売終了後 5 年間です。

## お問い合わせ窓口

お客様からの業務用 イメージ スキャナー fi シリーズ全般に関する操作や故障・トラブルのお問い合わせに迅速に対応いたします。

故障・トラブルのお問い合わせのときは、型名（モデル名）、シリアル No.、症状（操作パネルのエラー表示、故障時期、故障頻度など）を事前に確認してください。

- **株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター**

### お問い合わせ先

次のホームページをご覧ください。

<https://www.pfu.ricoh.com/imaging/contact.html>

## サプライ用品の購入先

清掃用品や消耗品のお問い合わせやご購入については、本製品を購入した販社/販売店または株式会社 PFU PFU ダイレクトにお問い合わせください。

- **株式会社 PFU PFU ダイレクト**

### お問い合わせ先

次のホームページをご覧ください。

<https://www.pfu.ricoh.com/direct/>